

農林業体験による生産者との交流を行う取組

事業実施主体:福岡県

- 福岡県では、福岡県食育・地産地消推進計画(平成30年度～令和4年度)において、「食を支える農林水産業への県民の理解と支持の拡大」を目標の一つに掲げ、農林水産業への理解促進による食育や地産地消を推進している。
- その取組の一つとして、「ふくおか地産地消応援ファミリー※」を対象に、農林漁業体験ツアーを開催。
※ふくおか地産地消応援ファミリー:県産農林水産物を積極的に購入し、農林水産業を応援する世帯
- 農林漁業体験の機会を提供することで、生産者と消費者の交流を促進し、様々な恵みをもたらす農林水産業と農山漁村への更なる理解の向上につながった。



【取組の内容】

- 植え付けや収穫などの農林業体験とその収穫物を使った調理体験ができる農林漁業体験ツアーを実施

【柿狩りや野菜の植え付け・収穫体験】



【搾乳体験やバターづくり】



【取組の成果】

- 農林業体験を通じて生産者との交流を行うことで、農林水産物の生産現場に対する関心や理解、食生活が自然の恩恵や食に関する人々の様々な活動により成り立つことについての理解向上につながった。

<参加者の声>

- ・生産者の話を直接聞き、県産農林水産物をより身近に感じることができた
- ・毎日当たり前前に食べている牛乳やバターを朝早くから作っている生産者と出会ったことで、これからはもっと感謝しなければいけないと感じた

[農林漁業の体験者数]

目標:175名→実績:150名

※コロナ禍に対応し、定員を半数にするといった対策を行ったことから、目標を下回る結果となったが、募集人数を上回る458名から申し込みがっており、大変好評であった。

[産地や生産者を意識して農林水産物を選ぶ県民の割合]

目標:45.8%→実績:62.7%